

中経連

5・6

2022 May・June

Vol.359

未来につなぐ
地域の文化

片倉館



千字
万感

株式会社八十二銀行
代表取締役頭取
松下 正樹

特集

中部だより
産学官連携による地域創生
～三重県国産ごま産地化プロジェクト～

- 中部圏交通ネットワークビジョン～道路・港湾整備のあり方～
- 港湾物流の高度化～Cyber Port普及促進に向けての要望～
- 2022年度事業計画
- 第1回東京一極集中是正シンポジウム

CONTENTS

1 千字万感

信濃の国

株式会社八十二銀行 代表取締役頭取 松下 正樹

2 中部圏交通ネットワークビジョン～道路・港湾整備のあり方～

6 港湾物流の高度化～Cyber Port普及促進に向けての要望～

7 フライ・セントレア・パートナーズのご案内

8 2022年度事業計画

12 第1回東京一極集中是正シンポジウム

14 第18回中央日本交流・連携サミット

15 愛知・名古屋国際ネットワーク

16 委員会活動

19 中経連ダイジェスト

23 Garage Nagoya Topics



26 中部だより

産学官連携による地域創生～三重県国産ごま産地化プロジェクト～

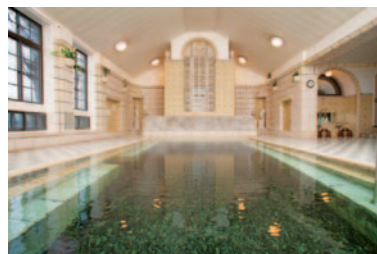
28 中部圏の景況感の現状と見通し

30 中部圏主要経済指標

表紙 | 未来につなぐ地域の文化

片倉館 (長野県諏訪市、写真提供：(一財)片倉館)

諏訪湖畔に建つ温泉施設の片倉館は、大正から昭和初期にシルクエンペラーと称された片倉財閥により、地域住民に厚生と社交の場を提供するために1928年に竣工されました。当時の片倉財閥2代目当主・兼太郎が、1922年から1923年にかけて北中南米と欧州へ視察旅行をした際、欧州各国の農村に厚生施設が充実していることに感銘を受け、わが国にも地域住民のための施設をつくりたいという思いが



千人風呂

建設のきっかけとなりました。国の重要文化財にも指定されており、天然温泉を豊富にたたえる大理石づくりの「千人風呂」は、100人が一度に入浴できるほどの広さと1.1mの深さがあり、ステンドグラスや彫刻、装飾がノスタルジックな趣を漂わせています。2014年に公開された映画「テルマエ・ロマエII」のロケ地にもなっています。